

令和2年11月20日
原子力安全対策課
(02-20)
<16時記者発表>

高浜発電所4号機の定期検査状況について (蒸気発生器伝熱管の渦流探傷検査結果)

このことについて、関西電力株式会社から下記のとおり連絡を受けた。

記

高浜発電所4号機(加圧水型軽水炉;定格電気出力87.0万kW)は、令和2年10月7日から第23回定期検査を実施しているが、3台ある蒸気発生器(SG)の伝熱管全数^{※1}について渦流探傷検査(ECT)を実施した結果、A-SGの伝熱管1本、C-SGの伝熱管3本について、管支持板^{※2}部付近に外面(2次側)からの減肉とみられる有意な信号指示が認められた。

今後、有意な信号指示があった伝熱管の外観等を確認するため、小型カメラによる調査等を実施する。

なお、この事象による環境への放射能の影響はない。

※1 既施栓管を除く合計9,747本(A-SG:3,244本、B-SG:3,247本、C-SG:3,256本)

※2 伝熱管を支持する部品

添付資料1:蒸気発生器伝熱管の渦流探傷検査(ECT)結果

添付資料2:ECT信号指示管位置図

問い合わせ先
原子力安全対策課(山本)
内線2354・直通0776(20)0314

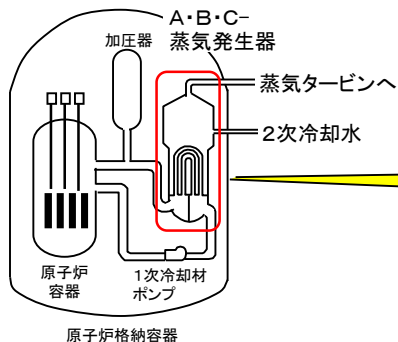
高浜発電所4号機の定期検査状況について
(蒸気発生器伝熱管過流探傷検査(ECT)結果)

	A-蒸気発生器 (3,382本)	B-蒸気発生器 (3,382本)	C-蒸気発生器 (3,382本)	合計 (10,146本)
既施栓本数 (応力腐食割れによる施栓本数) (外面減肉による施栓本数)	138 (8) (1)	135 (3) (1)	126 (13) (3)	399 (24) (5)
検査対象本数	3, 244	3, 247	3, 256	9, 747
指示管本数	1	0	3	4
結 果	管支持板部付近において、A-蒸気発生器で1本、C-蒸気発生器で3本に、外部からの減肉とみられる有意な信号指示が認められた。			

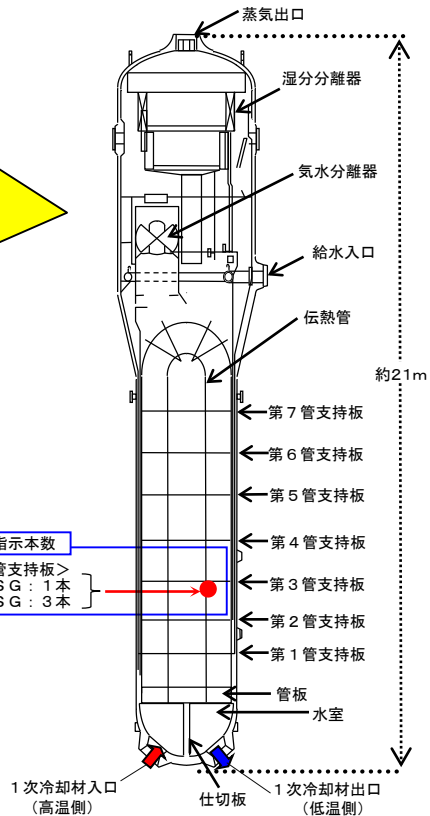
高浜発電所4号機のECT信号指示管位置図

発生箇所

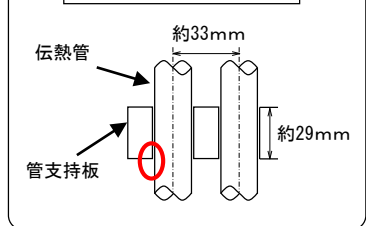
系統概要図



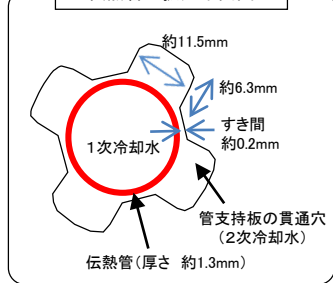
蒸気発生器の概要図



第3管支持板
信号指示箇所拡大断面図

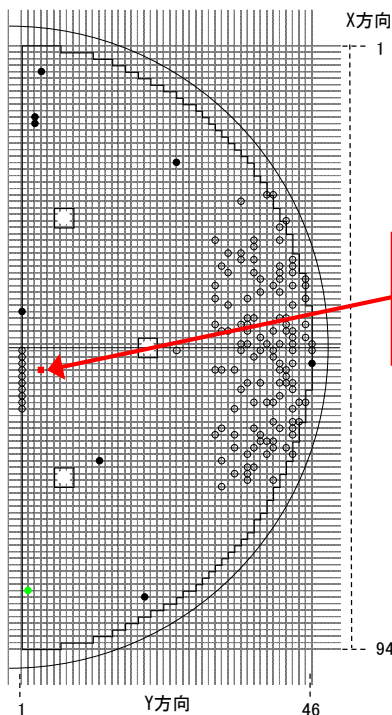


伝熱管の拡大平面図



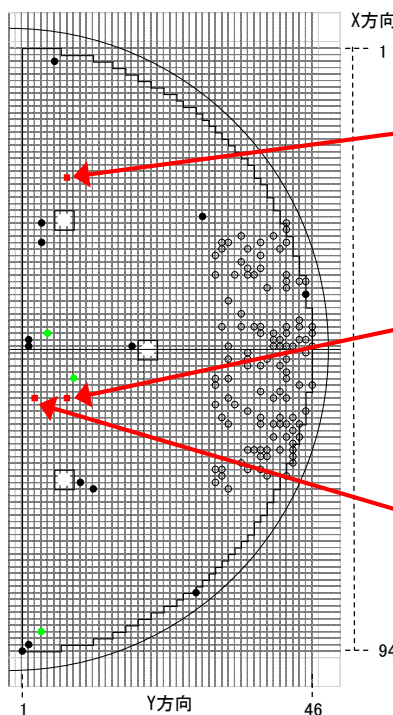
信号指示本数
<第3管支持板>
A-SG: 1本
C-SG: 3本

A-蒸気発生器上部より見た
伝熱管位置を示す図



- : 有意な信号指示管 (1本)
- (緑) : 既施栓箇所(外面減肉) (1本)
- (黒) : 既施栓管(拡管部応力腐食割れ) (8本)
- : 既施栓管(拡管部応力腐食割れ以外) (129本)

C-蒸気発生器上部より見た
伝熱管位置を示す図



- : 有意な信号指示管 (3本)
- (緑) : 既施栓箇所(外面減肉) (3本)
- (黒) : 既施栓管(拡管部応力腐食割れ) (13本)
- : 既施栓管(拡管部応力腐食割れ以外) (110本)

<第3管支持板>
有意な信号
指示管
(X21-Y8)

<第3管支持板>
有意な信号
指示管
(X55-Y8)

<第3管支持板>
有意な信号
指示管
(X55-Y3)